



# 山口県AALA講演会

日時：9月3日(日) 14:00~15:30

会場：山口県労連会館 大会議室(山口市中央4-3-3 TEL:083-932-0465)

オンライン/どなた也大歓迎! /入場無料

Zoom ミーティング URL

入室は13:45分からできます。



<https://us06web.zoom.us/j/83753174156?pwd=OVg2b2EraE13TDQzWHFCRlF1eJJPZz09>

ミーティング ID: 837 5317 4156

パスコード: 361078

< テーマ >

## 「台湾有事」論の真相

- ASEANの常識と日本政府の非常識 -

< 講師 >

松宮敏樹さん

【講師プロフィール】まつみや・としき / 1991年~94年『しんぶん赤旗』マニラ特派員として、フィリピン議会による在比米軍基地撤去の決定(91年)撤去の実行(92年)を取材し、『こうして米軍基地は撤去された! フィリピンの選択』(新日本出版社)を出版。その後、2006年~14年『しんぶん赤旗』日曜版編集長などを歴任。現在はジャーナリストとして、フィリピンやASEAN等を取材している。

### 【講師からのメッセージ】

ロシアによるウクライナ侵略に続いて中国が台湾に軍事侵攻するという「台湾有事」論が流布され、日本政府は米国とともに中国との戦争に参戦する前提で、米国言いなりの大軍備増強計画を進めています。

しかし、台湾に近いフィリピンや東南アジア諸国は、日本政府のような戦争準備ではなく、戦争を回避するための「外交」に全力を注いでいます。米国の対中軍事作戦にも加担しないという立場です。日本政府の米国との軍事一体ぶりは国際的にみてもまさに異常です。

そもそも「台湾有事」論の真相はどこにあるのでしょうか。

そして、憲法9条を持つ日本はどう対処すべきなのでしょうか。

ASEANと対比しながら、問題点を明らかにしたいと思います。